



【発信日】令和5年3月24日

【問い合わせ先】

大野市役所（1階7番窓口）

地域経済部観光交流課 加藤、浦山

電話 0779-64-4817

和泉郷土資料館の愛称決定及びリニューアルオープンイベントについて

～ 恐竜や化石の展示に特化した施設へとリニューアル ～

本市では、中部縦貫自動車道県内区間全線開通および北陸新幹線福井・敦賀間開業を契機に、和泉エリアの化石産出地としての魅力を発信し、観光客の誘客に繋げていくため、和泉郷土資料館を恐竜や化石の展示に特化した施設へとリニューアルします。

このリニューアルを機に、多くの観光客に来ていただくとともに、市民に末永く愛される施設とするため、恐竜や化石の特徴などを表した愛称を募集したところ、市内外から409件の応募があり、下記のとおり愛称が決定しましたので、お知らせします。

また、リニューアルオープンを記念し、イベントを開催しますので、事前周知及び当日の取材をお願いいたします。

HOROSSA!も同日から通常営業を再開します。

記

1 愛称決定

- (1) 愛称 『くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ』（くずりゅうかせきらぼ が・おーの）
- (2) 受賞者 最優秀作品 麻倉 遥 氏（青森県青森市）
最優秀作品 佐藤 俊明 氏（神奈川県座間市）
優秀作品 氏名非公表（福井県大野市）
- (3) 経過 令和4年12月 1日～令和5年 1月31日 名称募集期間
令和5年 2月16日 和泉郷土資料館愛称選考委員会
令和5年 3月24日 愛称発表
- (4) 選考理由 ・「くずりゅう化石ラボ」には、子どもたちが楽しんで研究（学び・調べる
こと）ができる場所という意味が込められており、子どもから大人まで誰
でも楽しんで学べる施設を目指している本施設の理念と合致した。
・「ガ・オーノ」は、恐竜の鳴き声「ガオー」と、大野市を掛けたもので、
「・」を入れることで大野市を強調し、資料館での知の発見・驚き・感銘
のひと時を表現したことが評価された。

- ・キャッチーで呼びやすいことから、参考選考をした和泉小中学校の生徒からも本施設にふさわしい愛称として最も多くの評価を得た。

2 リニューアルオープン式典

- (1) 日 時 令和5年4月16日(日) 午後1時30分～ 午後2時00分
- (2) 場 所 和泉郷土資料館
- (3) 内 容
 - 1) 市長あいさつ
 - 2) 愛称最優秀作品応募者に記念品贈呈
 - 3) 来賓紹介
 - 4) テープカット
 - 5) 餅まき (ガ・オーノロゴ入り餅)

3 ガ・オーノ教室

- (1) 日 時 令和5年4月16日(日) 午後2時30分～午後4時00分
- (2) 場 所 和泉郷土資料館、HOROSSA!
- (3) 内 容 恐竜化石発見を目指して、酒井学芸員による化石教室及び化石発掘体験
- (4) 定 員 20人(先着)
- (5) 申込方法 専用ホームによる申し込み
- (6) 申込期間 4月3日(月)～ 4月13日(木)
- (7) そ の 他
 - ・体験料(中学生以下 410円、高校生 620円、一般 820円、同伴者 310円(ゴーグル・軍手のみ貸出))が必要です。
 - ・対象は小学生以上です。

くずりゅう化石ラボ



左から恐竜の顔、アンモナイト、海、山、恐竜の歯の化石を表現しました。
白い線は歯、うず、波、稜線、岩肌を示し、表情を持たせています。
色はカラフルなジャングルのイメージで、遠くからでもわかるようなシンプルな形です。

